

第1学年 社会科(歴史的分野)学習指導案

2 揺れ動く武家政治と社会 元軍の襲来 ～元寇と鎌倉幕府の滅亡～ (教育出版)

(1) 本時の目標

元寇が幕府政治に及ぼした影響や、鎌倉幕府が滅亡した要因について幕府と御家人の関わりから考察し、説明することができる。

(2) 観点別評価規準

元寇による御家人の衰退や幕府と御家人の関係の変化について考察し、御家人が幕府を倒そうとした理由を説明している。【社会的な思考・判断・表現】

(3) 準備物

電子黒板 蒙古襲来絵詞 (教科書資料1と4の拡大図)

(4) 学習の展開

	学習活動	指導上の留意事項	評価規準 (評価方法)
導入	<p>●元寇の経緯について確認する。 東アジアの情勢 戦い方の違い 文永の役、弘安の役</p>	<p>・「蒙古襲来絵詞」を提示する。 教科書資料1を拡大 小学校の学習内容を思い出させる。</p>	
	<p>目標：元寇が日本に与えた影響を考え、幕府のために戦った御家人たちが、やがて幕府を倒すようになった理由を考えよう。</p>		
展開	<p>1 元寇の後、御家人に恩賞が与えられず、不満が高まったことを理解する。</p> <p>元寇で戦った御家人に恩賞が与えられなかったのはなぜでしょうか。【考えの根拠を述べさせる発問】</p> <p>2 元寇後の御家人の生活の変化と幕府の対策について調べる。 御家人の生活苦、徳政令、悪党の出現</p> <p>3 御家人と幕府の関係の変化や幕府の滅亡の要因を考察し、ノートにまとめる。</p> <p>徳政令が、かえって御家人を苦しめたのはなぜでしょうか。【考えの根拠を述べさせる発問】</p> <p>御家人が幕府を倒そうとしたわけを「元寇」「恩賞」「徳政令」の語句を使って説明しましょう。 【学習したことを整理する発問】</p>	<p>竹崎季長は、鎌倉幕府にどんなことを訴えたのでしょうか。せりふを考えましょう。 【考えやイメージを広げる発問】</p> <p>教科書資料4を拡大</p> <p>・元寇の結末や、国内の戦いとの違いに着目させる。</p> <p>・教科書・資料からノートにまとめさせる。</p> <p>・御家人が借金できなくなったことや幕府の力が衰えたことをおさえさせる。</p>	<p>元寇による御家人の衰退や幕府と御家人の関係の変化について考察し、御家人が幕府を倒そうとした理由を説明している。【社会的な思考・判断・表現】 (観察・ノートの記述内容)</p>
まとめ	<p>●鎌倉幕府滅亡の経緯について整理する。 ●次時に向けて、家庭学習の内容を確認する。</p>	<p>・要点を板書にまとめる。 ・室町幕府がいつどのように成立したか調べさせる。</p>	

